

アジア政経学会 2003年度第3回常務理事会 議事録

1. 日 時 2003年9月20日(土) 15:00~17:00
2. 会 場 霞山会館
3. 常務理事総数 24名
4. 出席者 14名(石井、天児、加藤、加納、国分、末廣、高原、中兼、
西村、平野、毛里、山田、若林、渡辺)
5. 委任状提出者 7名(上原、絵所、小川、北原、小島、佐々木、白石)
6. 出席者合計 21名
7. 議 長 石井理事長
8. 議 事

- * 定刻に、石井理事長が議長席につき開会の辞。まず総務担当理事より本日の出席者は21名(委任状による表決者を含む)にて、定足数12名以上を満たしているため、本理事会は有効に成立している旨の報告があった。
- * 本常務理事会の議事録署名人として、末廣理事、高原理事の2名を指名し、両氏はこれを受諾した。その後直ちに議案の審議に入った。
- * 前回常務理事会(2003年7月5日)議事録を確認した。

検討事項

(1) 理事・監事選挙の開票結果について

石井理事長より、8~9月にかけて実施された、新理事・監事選挙の開票結果が発表され、これをもとに、次期理事44名および監事2名について議論が行われ、案が決定された。続いて、新常務理事についても同様に案作成が行われた。次期理事には理事就任承諾書と評議員辞退書の書名捺印を求めることになった。次期の理事長と常務理事については、11月の理事会にて決定する。

(2) 名誉会員の推挙について

石井理事長より、新たに4名の会員を名誉会員候補として、11月の理事会にて推挙することが提案され、承認された。

(3) 外務省立ち入り検査について

石井理事長より、外務省による学会事務局の立入調査(7月1日)の結果と学会の問題点について、改めて報告、検討が行われた。まず、当学会の「公印管理・使用規程(案)」および「会計処理細則(案)」について報告が行われ、いずれも採択された。次に、学会事務局の所在地について議論が行われ、平野理事より「お茶の水事業会」に依頼してはどうかとの提案があった。また、評議員や理事の組織上の位置付けなどについて様々な意見が出された。

(4) 全国大会について

①実行委員長の末廣理事より、本年度全国大会の全体的な準備状況について、以下の報告、

提案が行われた。

- ・自由論題について、9月15日にペーパーの応募を締め切った。26名の応募があり、うち20名を採用した。近々フルペーパーをホームページに掲載予定である。
 - ・共通論題については、内容がほぼ確定したが、2番目の「地域協力…」の司会を渡辺理事に依頼したい → 渡辺理事承諾。
 - ・会場について予約再確認を行ったところ、大会は問題ないものの、懇親会会場を学士会館に変更せざるを得なくなった。→ 承認。
 - ・りそな アジア・オセアニア財団に、「国際交流活動助成申請書」を提出した。
- ②国分理事より、大会1日面に開催の国際シンポジウムの準備状況について、以下の報告・提案が行われた。
- ・渡辺昭雄会員より「日米中プロジェクト」のメンバーもシンポジウムに参加したい旨の申し出があった。→ 承認
 - ・11月7日に、シンポジウムの、海外からのパネリストの歓迎会を有志で開きたく、常務理事の参加をお願いしたい。

(5) 50周年記念事業について

石井理事長より、50周年記念事業「アジア政経学会優秀論文賞」の審査が現在進行中であるとの報告があった。

(6) 『アジア研究』について

加藤理事より、『アジア研究』第49巻4号の編集状況について報告があった。また、同理事および石井理事長より、『アジア研究』の印刷会社を、(第50巻3号より)インフォメディア・ジャパンから中西印刷に変更することについての提案と事情説明が行われ、この件が承認・決定された。

(7) ニュースレターについて

若林理事より、ニュースレター第20号が発行され、近々発送予定との報告があった。

(8) 入・退会者について

以下の入会希望者17名(退会希望者11名)の仮承認が行われた。

<入会者>

市倉 英和 (東京大学大学院総合文化研究科国債社会科学専攻 博士課程)

岩間 一弘 (千葉商科大学商学部 専任講師)

大友 有 (亜細亜大学法学部 非常勤講師)

岡部 恭子 (北九州市立大学大学院社会システム研究科)

落合 直之 (国際協力事業団)

小野 貴樹 (財団法人 松下政経塾)

勝間田 弘 (防衛戦略問題研究所)

亀山 伸正 (創価大学大学院文学研究科 博士課程)

神田 道男 (国際協力事業団 技術参与)

曙 光 (関西学院大学総合政策研究科 博士課程)

丁 亨大 (福岡大学大学院商学研究科 博士課程)
杉村 美紀 (上智大学文学部教育学科 専任講師)
西村 雄志 (大阪大学大学院経済学研究科 博士課程)
野村 崇弘 (東京大学大学院総合文化研究科 博士課程)
山田菜美子 (横浜市立大学 事務局)
李 昕 (三重大学大学院生物資源学部 博士課程)
渡邊 隆俊 (愛知学院大学商学部 専任講師)

<退会者>

石井 匡 (株式会社 鎌倉製作所)
今川 瑛一 (創価大学)
岩武 照彦
落合 淳隆 (立正大学法学部)
塩沢 博男 (東京国際大学)
谷川 榮彦 (県立長崎シーボルト大学)
趙 鳳彬 (筑紫女子学園大学)
陳 慶民 (南光企業 株式会社)
眞保潤一郎 (長崎国際大学)
宮坂 宏 (専修大学法学部)
山極 晃

(9) その他

- ①石井理事より、学会40周年記念出版の残部の売却方法について、報告と議論が行われた。
②今期をもって常務理事を退任の山田理事、平野理事よりそれぞれ、挨拶が行われた。

*次回常務理事会： 2003年11月9日(日) 午後12時10分から午後1時10分まで

石井議長が午後5時、閉会を宣言して審議を終了した。

以上の決議を明確にするために、議長及び議事録署名人は次の通り署名、押印する。

平成15年9月20日
財団法人アジア政経学会

議長

石井 明



議事録署名人

末廣 昭



議事録署名人

高原 明生

